

## 2022年1～5類全数届出感染症患者届出数（三重県）

分類	分類別 通し 番号	疾患名	備考	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
2	2	結核		1	2	5			8	273	278	248	217	188
	8	新型コロナウイルス感染症		139	1180	2284			3603				1339	13484
3	2	細菌性赤痢							0		3	1		
	3	腸管出血性大腸菌感染症			1	1			2	42	51	49	35	37
	5	バラチフス							0		1			
4	1	E型肝炎							0	6	1	3	10	5
	3	A型肝炎							0	1	6	3		
	15	重症熱性血小板減少症候群							0	1	1	5		3
	20	チクングニア熱							0				1	
	21	つつが虫病							0	3	1	4	9	4
	22	デング熱							0	2			2	
	26	日本紅斑熱		1					1	42	51	42	61	54
	31	ブルセラ症							0					1
	42	レジオネラ症				1			1	27	38	27	29	23
	43	レプトスピラ症							0	1				1
5	1	アメーバ赤痢							0	18	9	13	7	5
	2	ウイルス性肝炎（A型及びE型を除く）							0	4	2	3	2	
	3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症							0	27	50	38	24	16
	4	急性弛緩性麻痺							0		2	1		
	5	急性脳炎		1					1	3	10	7	14	6
	7	クロイツフェルト・ヤコブ病							0	2	1	1		3
	8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							0	11	7	13	13	10
	9	後天性免疫不全症候群							0	12	14	8	9	6
	10	ジアルジア症							0				1	1
	11	侵襲性インフルエンザ菌感染症							0	4	7	11	1	1
	12	侵襲性髄膜炎菌感染症							0	1	1	2		
	13	侵襲性肺炎球菌感染症			1				1	51	47	43	20	20
	14	水痘（入院例）							0	3	4	6	5	4
	16	梅毒		2					2	59	62	77	44	71
	17	播種性クリプトコックス症							0	1	3	4	6	4
	18	破傷風							0	1				1
	20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							0	1			1	1
	21	百日咳							0		169	295	17	3
	22	風しん							0	1	24	20	4	
	23	麻疹							0	22	3	55		

※「-」表示は全数把握対象疾患に未指定又は削除されたもの。なお、1999年は調査が開始された4月以降の集計であり、2007年14週以降は診断週を基準とした集計とする。

\*重症急性呼吸器症候群：病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*急性脳炎：ウイルス性脳炎、西部脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部脳炎、日本脳炎、バネグエラ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*麻疹・風しん：2008年1月1日から適用。なお、2005～2007年の数値は三重県における「麻疹・風しん患者全数把握調査」による報告数である。

\*重症熱性血小板減少症候群：2013年3月4日から適用（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。）

\*中東呼吸器症候群：2015年1月21日から適用（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）

\*急性弛緩性麻痺は2018年5月1日から追加。

定点あたり保健所管内別患者報告数	桑名	四日市市	鈴鹿	津	松阪	伊勢	伊賀	尾鷲	熊野	三重県	先週	先週比
インフルエンザ	10	10	10	11	7	11	8	2	2	71		
小児科（含独自）	6	7	6	7	5	7	5	1	1	45	定点あたり報告数	
眼科	1	2	1	2	1	2	1	1	1	12		
基幹	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9		
インフルエンザ	0.10									0.01		---
咽頭結膜熱	0.33		0.17	0.14			0.20			0.11	0.18	0.61
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50		0.33	0.14	0.20	0.57				0.24	0.11	2.15
感染性胃腸炎	6.00	11.29	17.33	9.57	8.80	7.57	6.40	13.00	1.00	9.53	8.00	1.19
水痘	0.17		0.17			0.29				0.09	0.11	0.78
手足口病		0.29	0.50		0.20		0.40			0.18	0.34	0.52
伝染性紅斑												---
突発性発しん	0.67	0.14	1.00		0.40	0.43		1.00		0.38	0.48	0.79
ヘルパンギーナ			0.17			0.14	0.20			0.07	0.05	1.47
流行性耳下腺炎												---
RSウイルス感染症												---
独自												---
マイコプラズマ肺炎												---
クラミジア肺炎												---
眼科											0.17	---
急性出血性結膜炎												---
流行性角結膜炎												---
基幹										0.11		---
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	1.00											---
細菌性髄膜炎												---
無菌性髄膜炎												---
マイコプラズマ肺炎												---
クラミジア肺炎												---

年齢階級別患者報告数	≦6M	≦12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80≧
インフルエンザ															1					
咽頭結膜熱			3	1			1													
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					2	1	3		2		1	1		1						
感染性胃腸炎	2	13	78	81	75	56	32	21	14	14	9	20	6	8						
水痘											1	1		2						
手足口病		2	2	3		1														
伝染性紅斑																				
突発性発しん		4	8	4	1															
ヘルパンギーナ			1	1								1								
流行性耳下腺炎																				
RSウイルス感染症*																				
独自																				
マイコプラズマ肺炎**																				
クラミジア肺炎**																				
眼科																				
急性出血性結膜炎																				
流行性角結膜炎																				

疾患名	≦12M	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70≧
基幹																1
感染性胃腸炎（ロタ）																
細菌性髄膜炎																
無菌性髄膜炎																
マイコプラズマ肺炎																
クラミジア肺炎																

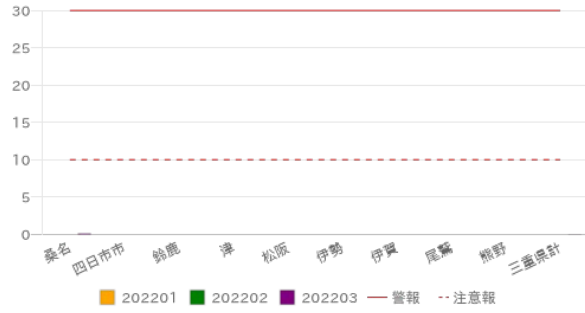
※1)咽頭結膜熱～クラミジア肺炎（独自）は、20歳以上をまとめて20～29歳の欄に表示している。

※2)急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎は、70歳以上をまとめて70～79歳の欄に表示している。

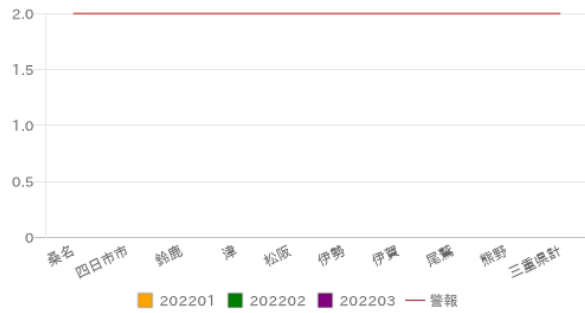
\*RSウイルス感染症は、2003年11月5日から全国一律に小児科定点把握対象疾患に指定された。

\* 三重県独自の小児科定点把握対象疾患

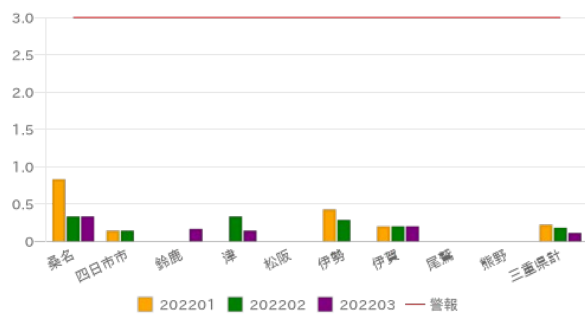
警報・注意報：感染症流行に対する警報・注意報システムにおける基準値



インフルエンザ定点当たり届出数



伝染性紅斑定点当たり届出数



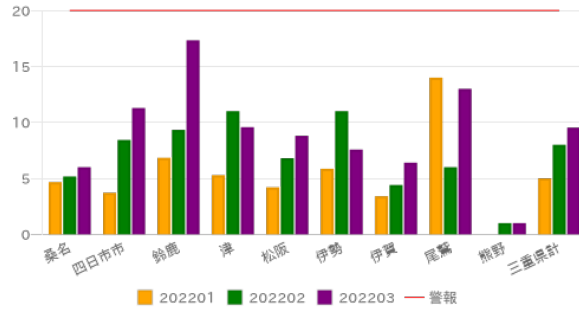
咽頭結膜熱定点当たり届出数



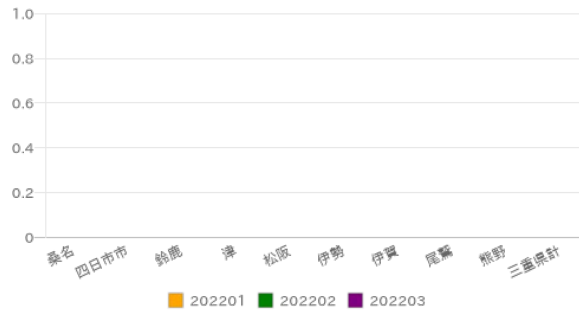
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎定点当たり届出数



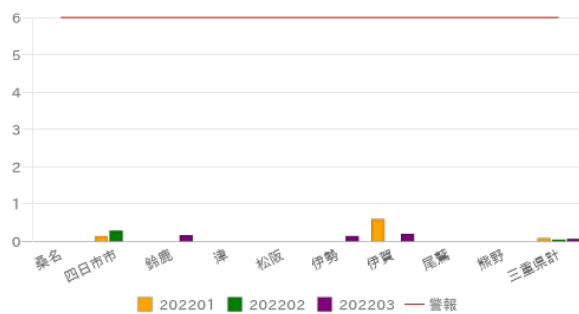
流行性耳下腺炎定点当たり届出数



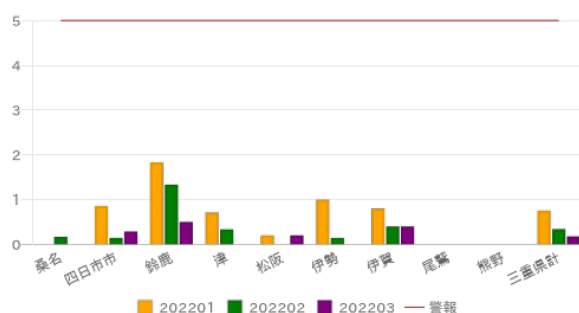
感染性胃腸炎定点当たり届出数



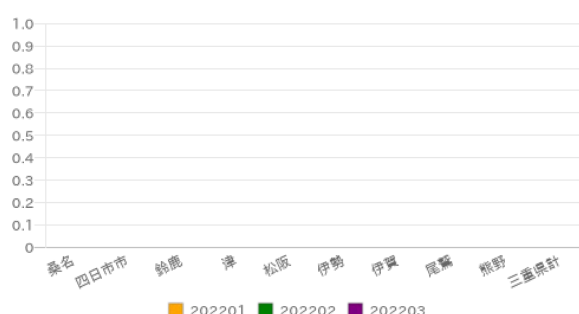
RSウイルス感染症定点当たり届出数



ヘルパンギーナ定点当たり届出数



手足口病定点当たり届出数



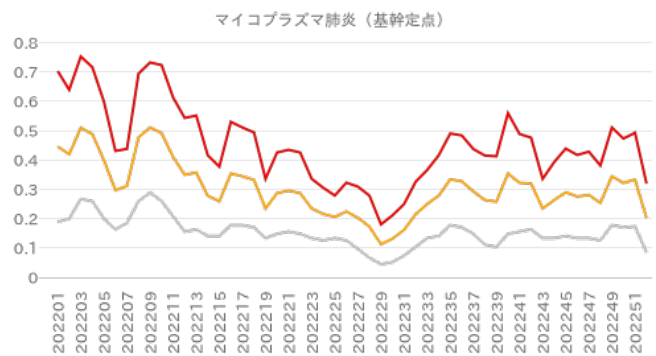
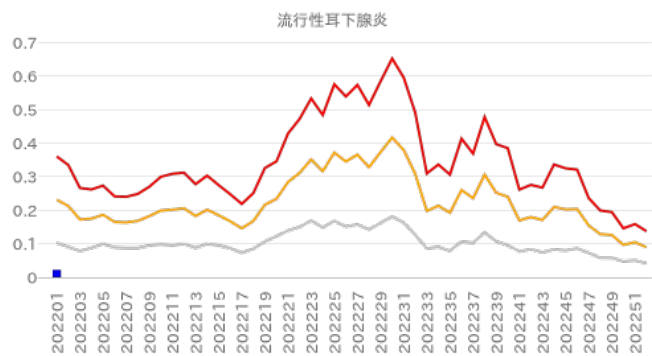
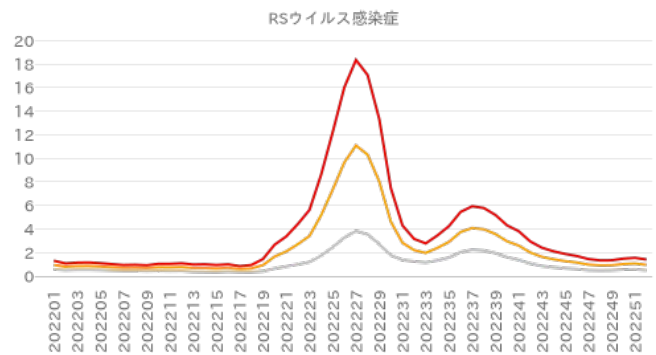
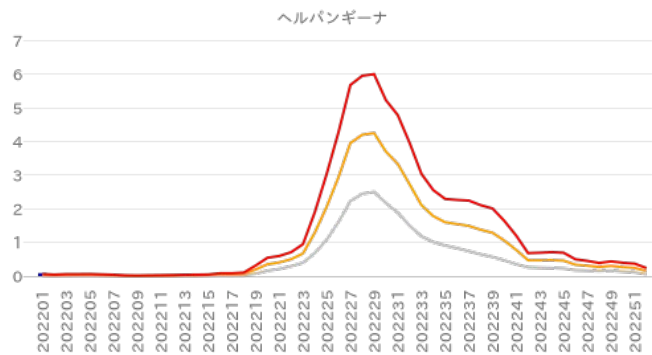
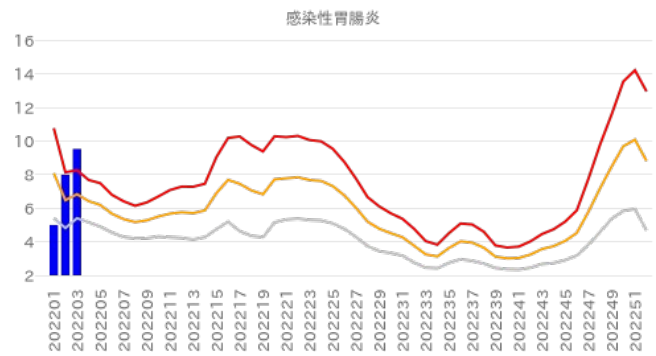
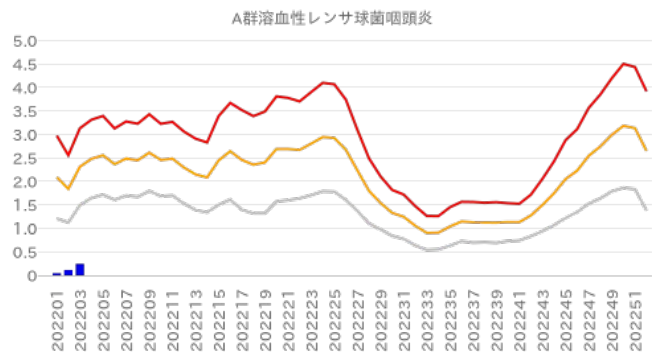
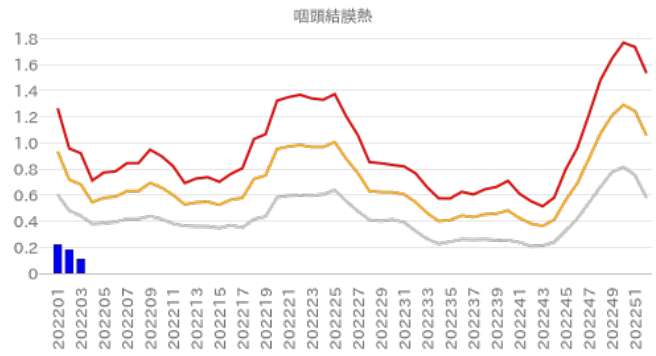
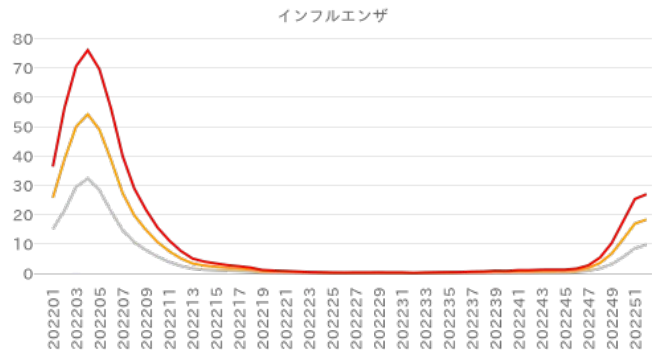
<独自>マイコプラズマ肺炎（小児科）定点当たり届出数

# IDWR Mie

三重県感染症発生動向調査 (2022年第3週 01月17日(月)~01月23日(日))  
Infectious Diseases Weekly Report

三重県感染症情報センター

主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較



感染症発生動向調査指定届出機関からのコメント

<桑 名>

小児科	・ノロウイルス性胃腸炎が5例（1歳女2例、2歳男1例、3歳女1例、6歳男1例）ありました。
-----	---

<四日市市>

小児科	・コロナが2例（12歳女、42歳男）ありました。
-----	--------------------------

<鈴 鹿>

小児科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染性胃腸炎は、亀山市内保育園、幼稚園で嘔吐主訴の園児が増え始めました。週末1幼稚園では、2日間で20人近くの園児が嘔吐で帰宅しているようです。喫食に問題はないようです。便性は、淡黄色で酸性臭が強く、検体を提出しています。</li> <li>・手足口病は、散発的ですが発熱主訴の患児に手足の所見が散見されます。</li> </ul>
-----	--

<松 阪>

インフルエンザ	・新型コロナウイルス感染症が1例（10歳女）ありました。
---------	------------------------------

<伊 勢>

小児科	・嘔吐、下痢を伴う感染性胃腸炎が散見されます。
-----	-------------------------

インフルエンザ	・コロナを疑う例が1例あり、インフルエンザとコロナPCR検査は同一患者で、日にちを違えて検査し、陰性でした。
---------	--

<伊 賀>

小児科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・胃腸かぜが中心ですが、脱水症状となる例はなく軽症です。</li> <li>・新型コロナウイルス陽性が2例（11歳、19歳）ありました。</li> <li>・1例（8歳男）で新型コロナウイルス抗原検査陽性がありました。</li> </ul>
-----	---

インフルエンザ	・特にありません。
---------	-----------

<尾 鷲>

小児科	・感染性胃腸炎13例（うちノロウイルス感染症7例で保育園児と家族が中心）、突発性発疹が1例ありました。
-----	---